

「市民の声」を紹介します



投書箱（設置場所により形が異なります）

「市民の声」は、皆さんから市政に対する意見や要望などを広くお聴きする制度です。

ここでは、いただいた意見などの中から、その一部を紹介します。なお、意見などは要約しています。

☎秘書課広聴担当（☎65・2160）



市ホームページ内の入力フォーム

消防団員の加入促進

消防団と機能別消防団の新規団員募集には大変苦労していることと思えます。山梨県甲斐市では、平成24年から市の新規採用職員全員が消防団に入団しているそうです。基本的な防災知識の習得、地域とのコミュニケーションや協力体制の育成のために、ぜひ西尾市も取り入れてみてはどうですか。

答

28年度は、17人の職員が消防団に入団しています。今後は、新規採用職員に対して、消防団の現状と必要性を説明する機会を設けるなど、入団に向けた取り組みを検討します。また、28年度から「西尾市消防団応援の店」事業を開始しました。団員確保に向けた積極的な加入促進事業にご支援・ご協力ください。

（市消防本部総務課）



「西尾市消防団応援の店」の表示証

西尾市メール119番通報

市では音声による119番通報の困難な方が、携帯電話などのメールで救急車・消防車を要請する「メール119番通報」が利用できますが、メール通報により消防車や救急車が対応できる場所は市内のみで、市外にいるときはできません。総務省消防庁は合理的配慮をする法的義務があるため、全国の救急車・消防車を呼べるようなアプリケーションソフトウエアを開発してほしい。

答

メールなどにより、救急車・消防車を全国どこからでも呼べるシステムは現在のところありませんが、総務省消防庁で全国共通の「聴覚・言語機能障害者が、いつでも全国どこからでもスマートフォン等による音声によらない119番緊急通報をするシステム」が検討されています。近年中に運用される予定です。市としても、このシステムが運用され次第、導入する予定ですが、それまでは現状のまま、メールとファクスによる119番の独自システムで対応していきます。

（市消防署本署）

ふれあいセンターの利用時間の単位

ふれあいセンターの利用時間を4時間から2時間単位にし、料金を半額にすれば利用しやすくなると思います。

ます。

答

25年度に利用者の声を把握するため、市内の公民館・ふれあいセンターを利用して1440の登録団体に、現行の利用時間区分が適切かどうか、アンケートを行いました。

その結果、回答を頂いた751団体のうち、6割を超える登録団体から、現行の午前・午後・夜間の3区分のままよいとする回答を得ました。また、準備から片付け終了まで、1回当たりの実際の利用時間についても尋ねたところ、6割を超える登録団体が2時間を超える結果となりました。

このアンケート結果を踏まえて利用時間区分を現行のままにしているので、現時点では見直しを考えていません。

（生涯学習課）



中央ふれあいセンター

押しボタン式信号機

「丁田」交差点の北に信号のない横断歩道があります。スピードを出している車も多く、小学生の集団登校時にヒヤヒヤすることがあります。小学生が渡っていることに気付かず、ギリギリで止まる車もよく見掛けます。

この横断歩道は小学生だけでなく、中学生や高校生も自転車を通るので、子どもたちの安全のため、押しボタン式信号機の設置を強く願います。

答

押しボタン式信号機の設置などの交通規制は、愛知県警察本部が行っています。その要望については、要望箇所のある町内会が地域の総意として工事要望書を市土木課に提出していただければ、市から西尾警察署へ伝えます。

その後、西尾警察署が現地調査を行うなど設置について検討し、最終的に愛知県警察本部が設置の可否を決定します。
(危機管理課)

小・中学校区

自宅から近い中学校ではなく、遠い中学校に通わせる意図が分かりません。

答

学区は町内会の区割りなどを基に定めています。ただし「区域外就学許可基準」に該当するような

事情があれば、学区以外の学校への就学を申請することができます。基準の中には「指定された学校よりも隣接校の方が極めて短く、通学の安全上支障がない場合」という項目があります。

なお、詳しい区域外就学許可基準は、市ホームページの「転入学の手続き」をご確認ください。
(学校教育課)

保育園の入園選考基準

保育園入園選考基準指数表での自営業者に対する評価がサラリーマンと比べ、あまりに低すぎます。なぜこんなにも評価に差が出るのですか。働いていることに変わりはないのに、自営業者の子どもが受け入れられにくくなっています。どのような考えでこの指数表を作成していますか。

答

保育園は利用申込者が定員を上回る場合、保育の必要度が高い順に受け入れることになっています。このため、家庭や就労の状況などを指数化し、保育園入園選考基準指数表により順位を付けています。

指数は正規の会社員を最高点とし、そこから保育の必要度を考慮して設定しています。もちろん会社員も自営業の方も働いていることに変わりはありませんが、職場での拘束力の大きさでは差があると考えています。
(子育て課)

■市政に対する意見などをお寄せください

市政に対する意見などは、公共施設に設置の「市民の声」投書箱へ備え付けの専用用紙を投かんするか、市ホームページ内の「市民の声」入力フォームから送信してください。また、郵送（〒445-8501住所不要）やファクス（FAX57・1313）でも受け付けます。郵送などの場合は、文書に「市民の声」と明記してください。受け付けからおおむね2週間以内に回答しますが、検討に時間を要する場合がありますのでご了承ください。

投書箱設置場所 市役所行政情報コーナー（1階）、

各支所、総合福祉センター、西尾市保健センター、西尾勤労会館、佐久島東渡船場、文化会館、西尾市立図書館、中央・寺津・米津・福地・西野町・八ツ面・鶴城・室場・三和・矢田・横須賀の各ふれあいセンター、一色町・吉良町・幡豆の各公民館

■「市民の声」を市ホームページなどで公開

「市民の声」に多く寄せられる意見などの中で、代表的なものや市政運営の参考となる意見などの要旨と回答を公開しています。市ホームページや市役所行政情報コーナーと各支所で閲覧できます。

▼「市民の声」28年4月～29年3月の受付件数とその分野

分 野	件 数
産業振興（観光、地域ブランド、商業、農・水産業、工業・新産業・雇用）	20
社会基盤（道路、災害対策、公共交通、市街地、上・下水道）	67
子育て・教育・文化・スポーツ（子育て、学校教育、生涯学習、歴史文化、スポーツ、青少年健全育成）	95
健康・福祉（地域医療、健康づくり、高齢者福祉、障害者福祉、社会保障、消費者保護）	16
自然環境・生活（公園・緑地、自然環境、河川・海岸、地球環境、環境衛生、防災、防犯・交通安全、消防）	79
市民・行政（市民協働、情報共有、コミュニティ、行財政運営）	113
その他	2
合計（延べ件数。意見などの内容が複数課に関係するものは、細分化しています）	392